

Hola!

江北さくらちゃん、スペインに行く 2017.Nov.7-16



【前回までのあらすじ】 江北桜中のマスコットキャラクター：江北さくらちゃんは、英語科の伊藤先生と実践研究をしている太田先生のスペイン出張に連れて行ってもらうことになった。行き先はオーストリア地方のオビエド市。オビエド市といえば、7月に本校にいらしたナタリア先生の出身の街。英語は話せるもののスペイン語はあいさつしか知らない、まだ足立区以外に一步も出たことがないさくらちゃんはどうになってしまうのか。江北桜中生の心配をよそに、そこにはたくさんの出会いと新しい食べ物、外国語を学ぶ楽しさが待ち受けているのであった。



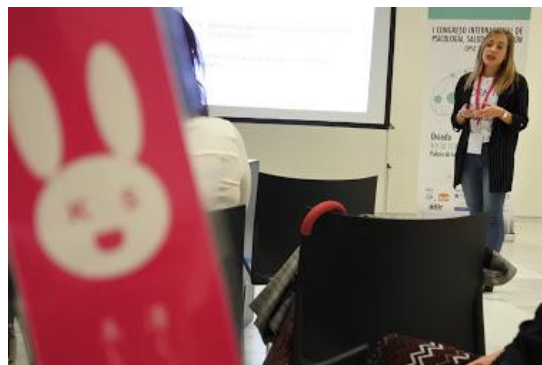
太田先生と伊藤先生は勉強方法や宿題（家庭学習）をどのようにすれば効果的で、子どもたちを助けられるかに関心があるんだって。



太田先生がオビエド大学で講演をしたよ。少し緊張していたみたい！



オビエド大学構内です。



←ナタリア先生の発表を聴いているよ。

→こちらはナタリア先生の同僚のレベッカさん。とても明るくて優しくしてくれたよ。このあとさくらはレベッカさんとあることを一緒にすることになります。さて、なんでしょう。





散策レッツゴー！



これがシードラの空き瓶。
太田先生も少し飲んだみたい！
(この瓶全部を太田先生が空けたわけではありません)



ここは「Gascona 通り」。オビエドで有名な「シードラ」というリングのお酒がたくさん楽しめる通りなんだって。スペインでは午後2時～4時の間は(平日でも)友達とゆっくりおしゃべりをしながらランチを楽しむ文化があるみたいだよ！大人はランチからお酒を飲む文化があるんだって。それを聞いた伊藤先生はかなり羨ましがってたけど、彼女は給食の方がいいらしい。



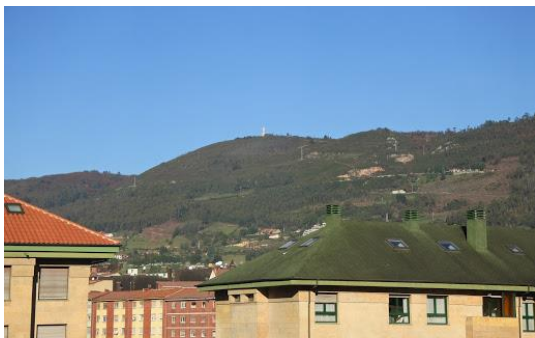
レストランの看板だよ。この間は注文の仕方が分からなかったんだけど、ナタリア先生がスペインのランチの仕組みがわかったよ！「Menu del dia」といって、料理2～3皿とドリンクが全部セットで10ユーロくらいなの。料理はどれもボリュームが多くてとてもじゃないけど食べきれない量だったよ！

サクラ心の一句

- ・行ってみて 初めてわかる 旅の良さ
- ・飛び出せば 広がる 未来も友情も

江北さくらちゃん、スペインに行く

2017.Nov.7-16



ホテルの窓からよく見るとキリストの像が見えていたよ。最初は気が付かなかった～。え？どこにキリスト像？って？？探してね。



建物の作りは国によって違うんだなあ。外壁の塗装が素敵～



「Cathedral (教会)」に来たよ！サン・サルバドル大聖堂。絵本で見るとような教会だなあ。



Where is Oviedo?

江北さくらちゃん、スペインに行く

2017.Nov.7-16

⑤お散歩



←オビエドの街には芸術的な銅像がたくさん置かれています。

→アストリア地方では、畜産業もさかんなんだから。私も移動中にたくさん牛さんを見かけたよ。こんな風にね（笑）。



この橋は、古代ローマの時代に作られたんだって。真ん中に係っている十字架は、アストリア地方の象徴的なもの。これをモチーフにしたお土産グッズもたくさん売られていたよ。



橋の上からパシヤリ。



アストリア地方では、靴の上からさらに木靴を履いて農業をする伝統があるんだって。

わぁ(^^)/お友達発見！この子を学校に連れて行きます。



江北さくらちゃん、スペインに行く 2017.Nov.7-16



Cavadonga の近くの街で Menu del dia!ここは選択肢がたくさん〜。郷土料理をいただきます。



↑ Fabada というアストリア地方の伝統的な料理なんだって。



こちらは Cachopo という料理。おなかいっぱいだよ〜

これから Covadonga 洞窟を探検します。Covadonga はキリスト教（カトリック）にとって、とても重要な聖地なんだって。Covadonga=Cove は洞窟、donga はマリア様を意味し、小さな山の中に希望を託したとされる、アストリア県の中でもキリスト教の聖地とされる観光スポット。右から太田先生、ナタリア先生、パブロさん、マナロ教授。マナロ先生は江北桜中のみんなに「英語を学ぶ時の心構え」について、伊藤先生の英語科通信に手書きのメッセージを送ってくれた京都大学で教えている先生です。覚えていますか？

ここは洞窟の中。ナタリア先生と旦那さんのパブロさんがキャンドルでお祈りしているよ。



↑最後にデザート。これもアストリア地方のスイーツ。お米と牛乳でできた甘いお菓子だよ。太田先生はあんまり好きじゃなかったみたい・・・



教会の中を見学しています。音声ガイドは英語で聞けたからよかった・・・。
←これはイエス・キリストがなくなったときに顔にかけていた布。顔のシミが残っているね。



Cavadonga の教会です。

江北さくらちゃん、スペインに行く

2017.Nov.7-16



オビエドで一番高い丘から、市街を一望。オビエドはスペイン北部、海辺にほど近い街で、標高は232メートル。社会の地図帳で調べてみてね。真ん中あたりに見える白い建物が昨日の学会会場だったんだ。



←丘から市街を見下ろすキリスト像。この像を見たら、「ああ！オビエド市ね」ってみんなわかるくらい、オビエドの象徴なんだって。



これは9世紀頃立てられた教会。



港の方に移動してきたよ。ここは漁村なんだって。



バグパイプのような楽器を演奏している人がいたよ。音楽は世界共通！

サクラ心の一句

- ・祈ったら みんな幸せ よかったな
- ・食文化 異文化理解の 真骨頂

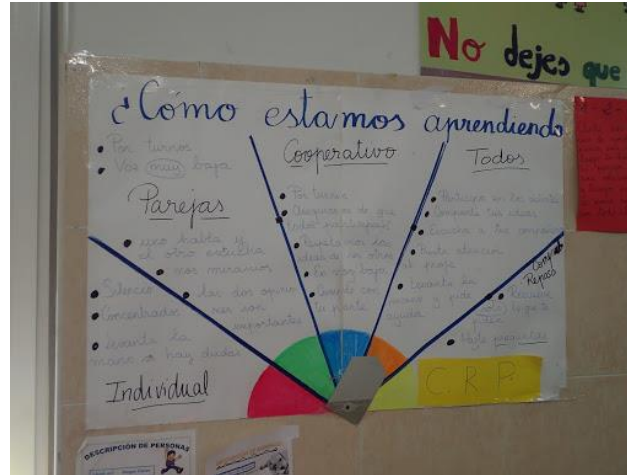
江北さくらちゃん、スペインに行く

2017.Nov.7-16

⑧学校訪問



パブロさんは小学校の先生なんだ。算数の授業を見学させてもらったよ。



これは学校の教室掲示。なんて書いてあるでしょう～？



江北桜中のみんなからのメッセージが教室に貼ってあったよ！！嬉しいな！お互いの国の言葉を使わなくても英語でコミュニケーションがとれるね。



この学校ではバイリンガル教育をしていて、このクラスでは6歳の子たちが英語だけで授業を受けていたよ。江北桜中でもやってみたいね。

スペイン語で言ってみよう！

Hello.=Hola.

Give me a glass of water.=Agua, por favor.

アグア ポル ファボール

I love you.=Te amo. テ アモ

江北さくらちゃん、スペインに行く

2017.Nov.7-16

⑨夜景とご飯



Gijon はきれいなビーチで有名な街なんだった。教会のライトアップが幻想的！

Gijon (ヒホンと発音)」という街に来たよ。

他の国のスーパーマーケットを見るって、楽しいな。

Wow,whis is too much for me...



サラダを注文。太田先生ドン引きの大きさ。これでハーフサイズなんだった。↑ Cachopo も大きい。

【さくらちゃん調べ学習】 What is “Cachopo “?

スペイン人はカツが大好き。肉に何か他の食材を挟み衣で揚げるスタイルのカツは、各地方に個性豊かなこだわりがある。そして最近、俄然知名度を上げているのがスペイン北部アストリア地方の伝統料理「カチョポ」。2枚の牛肉の間にチーズと生ハムを挟んで衣で揚げたこの料理、数年前から首都マドリッドでは「カチョポウィーク」と称して、年に一度この料理を提供するレストランフェアが開催されるほどの人気になってるんだって。